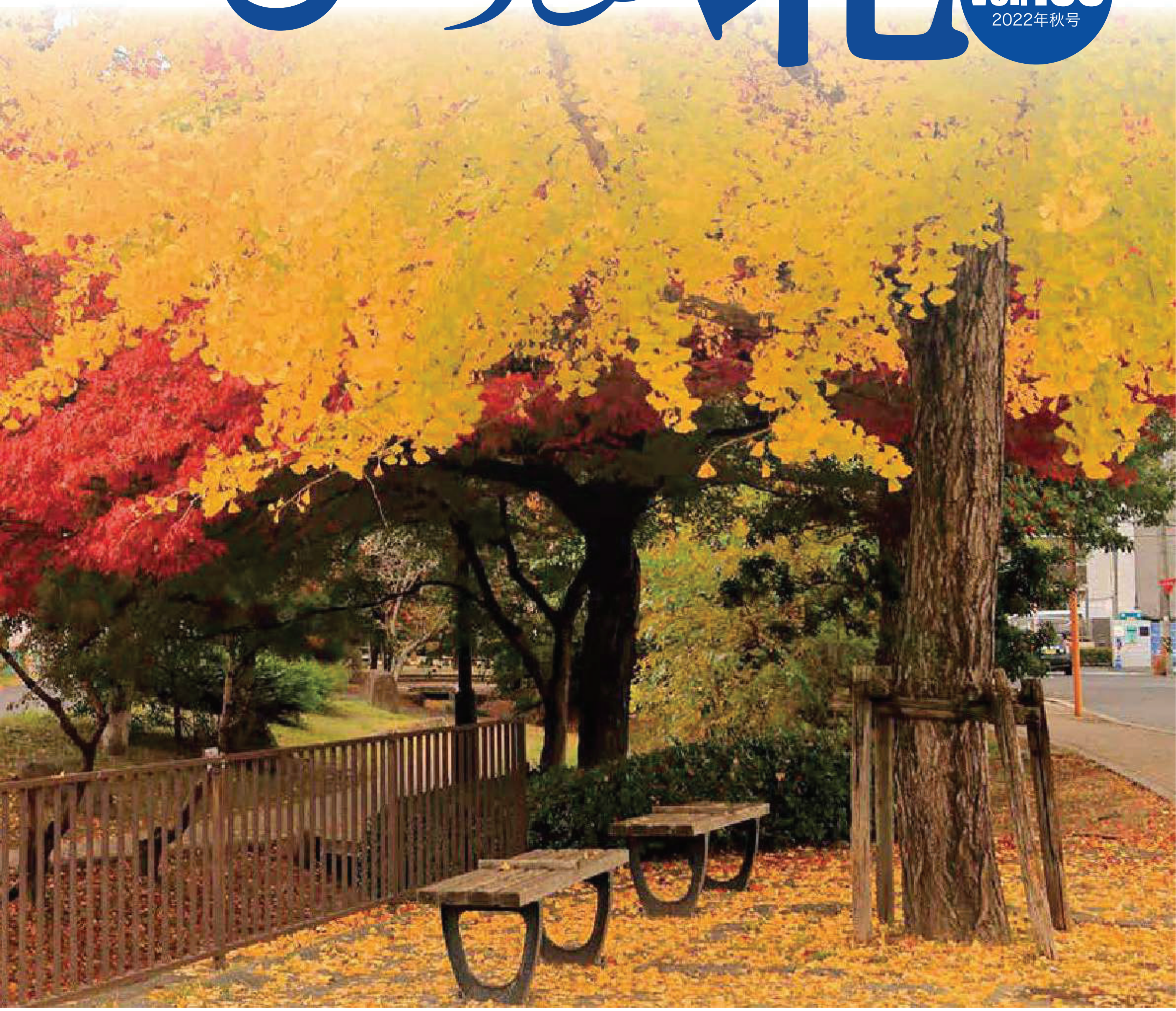
法人会報

ひろしま北

Vol.103
2022年秋号



■表紙写真について
安川緑道

「安川緑道」は1990年（平成２年）から1998年（平成10年）にかけて、「安川」の流路変更工事によって廃川となった旧流路部分を段階的に整備して出来た遊歩道です。祇園１丁目から中須１丁目まで約３キロの遊歩道で、公園やトイレも設置されており、ウォーキングや子供の遊び場としても多くの人たちに親しまれています。
秋の紅葉だけでなく、春の桜や新緑の季節も美しく、年間を通して人気のある遊歩道となっています。

CONTENTS

特集 第10回通常総会

●広島北法人会会長あいさつ
●広島北税務署長あいさつ
●お知らせ●支部活動●女性部会活動●青年部会活動
●ひととき●全法連コラム●会員企業ピックアップ
●広島北税務署からのお知らせ
●西部県税事務所からのお知らせ
●広島市役所からのお知らせ●新入会員●行事予定

法人会
消費税期限内納付
推進運動

21世紀のよき経営者を目指して！
公益社団法人
広島北法人会

公益社団法人　広島北法人会会長
あいさつ

公益社団法人
広島北法人会会長　**石田　猛士**

法人会の理念

**法人会とは税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し
国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である**

今年度、公益社団法人広島北法人会の第10回通常総会が開催され、第１部記念講演会を開催し講師として、アナウンサー広島経済大学名誉教授であります中村克洋氏に演題、最先端『説得心理』が到達した究極のテクニック　ウィンウィン“説得術”～「うん！」と言わせるビジネスコミュニケーション～と題して講演をして頂きました。
第２部　通常総会では第１号議案令和３年度決算報告が承認され、報告事項令和３年度事業報告、令和４年度事業計画、令和４年度収支予算も報告されました。また当日は多くの来賓の方々に出席して頂き、まずは広島北税務署弘津信行税務署長、宮崎修副署長、野村伸法人課税第一部門統括官、中国税理士会広島北支部花本浩樹支部長、広島北納税貯蓄組合連合会津田宏会長、広島北税務署管内青色申告会連合会古本裕司会長、広島北間税会真木徳美会長また福利厚生制度推進協力保険３社の方々にも出席して頂き誠に有難うございました。第３部懇親会も規模を縮小して開催をいたしました。多くの方々に出席して頂き心から感謝しております。

さて新型コロナウイルスの第７波が全国に拡大しておりますが、より一層のコロナ感染の予防に邁進したいと思います。
今年度も女性部会による租税教育の実施として「税に関する絵はがきコンクール」の開催。また、租税教室は青年部会のメンバーが講師となって、広島北税務署管内の小学６年生を対象に税の意義、役割等について開催する。
支部事業としては、会員や地域に密着した活動に不可欠であるため一層の充実を図る。また、各支部は、研修会、懇親会等を積極的に開催し、支部会員相互の交流を深め会員増強に努める。会員のための福利厚生事業では、新型コロナウイルス感染拡大に伴う厳しい状況に伴い、法人会の福利厚生制度を取り巻く環境は、ますます厳しさを増している。このような状況を踏まえて、取り扱い３社との連携を一層強化し、会員企業の安定を担保する福利厚生制度の円滑な運営と財産基盤の安定化のため、企業保全を目的とした生命保険、損害保険等の普及、推進事業を行う。
経営者大型総合保険制度の普及、推進
（大同生命保険）
ビジネスガードの普及、推進
（AIG損害保険）
がん、医療保険制度の普及、推進
（アフラック）
本年度も福利厚生制度の拡大と手数料収入の増加を目指す。

最後になりますが、公益社団法人広島北法人会の益々の発展と会員皆様の御隆盛を祈念しましてあいさつとさせて頂きます。

広島北税務署長
着任あいさつ

広島北税務署長　**小浜　稔**

本年７月の定期人事異動で、広島北税務署長を拝命いたしました小浜でございます。

公益社団法人広島北法人会の皆様方におかれましては、平素から税務行政の適正かつ円滑な運営につきまして、深いご理解と格別のご協力を賜っておりますこと、厚くお礼申し上げます。

特に税の啓発活動におきましては、新型コロナウイルス感染症により、法人会の活動についても様々な制約を受けている中で、創意工夫を凝らしながら、租税教室をはじめ、「税に関する絵はがきコンクール」、租税教育図書の寄贈などの活動を通じて、次代を担う多くの生徒に対して、民主主義の根幹である租税の意義や役割を正しく理解させるとともに、社会の構成員として税金を納め、その使い道に関心を持ち、さらには納税者として社会や国の在り方を主体的に考えるという自覚を育てていただいております。

このような取組をしていただけることは、私ども税務行政に携わる者といたしまして非常に心強い限りであります。

さて、近年の新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、行政全体のデジタル化の必要性及び重要性が顕在化しております。

国税庁では、「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション－税務行政の将来像2.0－」を公表し、納税者の利便性の向上に向けて、様々なデジタル化の取組を進めているところです。

広島北法人会の会員の皆様方におかれましては、引き続き、e-Taxやキャッシュレス納付の利用はもちろんのこと、その基盤となるマイナンバーカードの取得につきましても、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

また、令和５年10月から開始される消費税のインボイス制度につきましては、昨年10月からインボイス発行事業者の登録申請の受付が開始されております。

制度開始に向けた準備をスムーズに進めていただくためにも、登録を予定されている企業の皆様につきましては、e-Taxを通じて早期の登録申請をお願い申し上げます。

税に関する国民の皆様の関心が一層高まる中、税務行政の良き理解者として、また税のオピニオンリーダーとして、広島北法人会の存在は益々重要なものになると考えておりますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

結びにあたり、広島北法人会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝、事業のご繁栄を祈念して、新任の挨拶とさせていただきます。

■好きな言葉／「一生懸命」

■こはま みのる プロフィール（略歴）

昭和60年４月採用、平成29年三次税務署長、令和元年主任相談官
同２年徳山税務署長、同３年広島派遣国税庁主任監察官、同４年７月現職
広島県出身、広島市在住。

公益社団法人
広島北法人会

第10回通常総会

令和４年６月８日㈬ホテルメルパルク広島において、第10回通常総会を開催しました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を十分に実施したうえで、３年ぶりに来賓の皆様にもご出席頂き、記念講演会と懇親会も合わせて開催しました。

総会では、第１号議案「令和３年度決算報告承認の件」について審議され、原案通り可決されました。

続いて、石田会長による「表彰状の伝達及び表彰状、感謝状の贈呈」を行い、無事に終了しました。

●議　事

第１号議案
令和３年度決算報告承認の件

●報告事項

（1）令和３年度事業報告
（2）令和４年度事業計画
（3）令和４年度収支予算書

通常総会　記念講演会

広島経済大学の名誉教授で元ＮＨＫアナウンサーの中村克洋様を講師にお迎えし、『最先端「説得心理」が到達した究極のテクニック　ウィンウィン“説得術”　～「うん！」と言わせる　ビジネスコミュニケーション～』というテーマで記念講演会を開催いたしました。

アナウンサー時代のギャラや裏話をしていただき、大きな笑いと拍手の中はじまりました。

説得は「返報性の原理」と「一貫性の原理」の二つの原理が支配するとのことで日常におけるたとえ話を交え、とても分かりやすく話していただき、私たち法人会会員にも大いに参考になり役立つお話でした。

第三部の懇親会にも参加いただき、会員の皆様と大いに楽しみ交流していただきました。

中村 克洋（なかむら かつひろ）**氏 プロフィール**

1951年1月山口県岩国市生まれ
早稲田大学卒業後、NHKチーフアナウンサーとして、「報道番組」「特別番組」「サンデースポーツ（山本浩二さん、山田久志さん、元横綱隆の里 鳴戸親方などと）」「オリンピックキャスター」「歴史誕生」等の番組を担当後、フリーアナウンサーとしてテレビ朝日で「ワイドスクランブル（水前寺清子さんと）」「早起きチェック」、テレビ東京で「わっ！！つNEW」、中国放送「中村克洋のごじテレ」など、常にマスコミの第一線で活動。歴史、日本語、人生論など著作・連載多数。中尾　彬さんとのトークショーを全国20か所で40回開催。
2006年４月から広島経済大学教授。同大学「興動館」館長。
ライフワーク「生き様の探求」「日本語表現論」「コミュニケーション心理」「歴史」

表　彰　者　関　係

（敬称略・順不同）

1 （公財）全国法人会総連合会長表彰

■可部支部
㈱ヒロキタ
山本　健一

■高陽支部
㈱水口組
水口　弘士

2 （一社）広島県法人会連合会会長表彰

氏　　名	法　人　名	支　部　名
蛸瀬　光良	㈱三河建設	安芸太田支部
波佐本栄二	㈲コスモ企画	安芸太田支部
山本　靖則	㈲山二管工設備	高陽支部

3 （公社）広島北法人会会長表彰

（永年勤続）

氏　　名	法　人　名	支　部　名
伊藤賢太郎	イトー石油㈱	安古市支部
橋本　英俊	橋本建設㈱	安古市支部
萬本　和宏	㈲マンモト	安古市支部
丸林　智行	㈱沼田総合印刷	沼田支部
竹下　達矢	㈱アンリツ広島住器	高陽支部
圓田　勝爾	広島重電サービス㈱	可部支部
小原　靖一	ファーストマテリアル㈱	祇園支部
本谷　哲章	河岡食品㈲	安古市支部
二村　一弘	二村自動車㈱	安古市支部
髙丸　和志	㈱トモエ	祇園支部

4 （公社）広島北法人会会長感謝状

（会員増強）

氏　　名	法　人　名	支　部　名
高野　京次	㈱京栄建設	安古市支部
奥田　正倫	㈱MYRIZ	可部支部

5 厚生事業表彰（目標達成支部）

支　部　名	可部支部・佐東支部・安佐支部 安芸太田支部

正味財産増減計算書

令和３年４月１日から令和４年３月31日まで

科　　目	当年度	前年度	増　　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
⑴ 経常収益			
基本財産運用益	100	500	△ 400
特定資産運用益	2	0	2
受取会費	13,314,710	13,671,940	△ 357,230
事業収益	1,048,500	350,800	697,700
受取補助金等	13,124,400	13,688,800	△ 564,400
受取負担金	465,000	446,000	19,000
雑収益	5,543	50,162	△ 44,619
経常収益計	27,958,255	28,208,202	△ 249,947
⑵ 経常費用			
事業費	22,073,257	17,406,169	4,667,088
管理費	5,631,277	5,078,305	552,972
経常費用計	27,704,534	22,484,474	5,220,060
評価損益等調整前冬季経常増減額	253,721	5,723,728	△ 5,470,007
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	253,721	5,723,728	△ 5,470,007
２．経常外増減の部			
⑴ 経常外収益	0	0	0
⑵ 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期純一般正味財産増減額	253,721	5,723,728	△ 5,470,007
法人税、住民税及び事業税	21,000	21,000	0
当期一般正味財産増減額	232,721	5,702,728	△ 5,470,007
一般正味財産期首残高	21,656,830	15,954,102	5,702,728
一般正味財産期末残高	21,889,551	21,656,830	232,721
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
受取補助金等	12,195,500	12,522,900	△ 327,400
一般正味財産への振替額	△ 12,195,500	△ 12,522,900	327,400
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ　正味財産期末残高	21,889,551	21,656,830	232,721

令和４年度収支予算書

令和４年４月１日から平成５年３月31日まで

科　　目	当年度	前年度	増　　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
⑴ 経常収益			
基本財産運用益	100	100	0
特定資産運用益	0	0	0
受取会費	13,200,000	13,400,000	△ 200,000
事業収益	1,560,000	1,570,000	△ 10,000
受取補助金等	13,410,800	12,813,300	597,500
受取負担金	519,000	812,000	△ 293,000
雑収益	110,100	110,100	0
経常収益計	28,800,000	28,705,500	94,500
⑵ 経常費用			
事業費	25,173,600	25,356,080	△ 182,480
管理費	5,488,400	6,861,020	△ 1,372,620
経常費用計	30,662,000	32,217,100	△ 1,555,100
評価損益等調整前冬季経常増減額	△ 1,862,000	△ 3,511,600	1,649,600
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,862,000	△ 3,511,600	1,649,600
２．経常外増減の部			
⑴ 経常外収益	0	0	0
⑵ 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,862,000	△ 3,511,600	1,649,600
一般正味財産期首残高	21,889,551	21,656,830	232,721
一般正味財産期末残高	20,027,551	18,145,230	1,882,321
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
受取補助金等	12,819,900	12,195,500	624,400
一般正味財産への振替額	△ 12,819,900	△ 12,195,500	△ 624,400
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ　正味財産期末残高	20,027,551	18,145,230	1,882,321

お知らせ

「税を考える週間」に関するイベント

予定 令和4年11月11日(金)～17日(木)

イベント会場
イオンモール広島祇園

毎年、「税を考える週間」に合わせて各イベントを実施しておりますが、今年度も新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、感染防止のためイベントを中止する場合がございます。
また、実施する場合は、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して、取組を実施いたします。

第19回「税に関する絵はがきコンクール」

●表彰式：令和４年11月６日（日）　●入賞者の展示：令和４年10月31日（月）～11月13日（日）

女性部会が中心となり、広島北税務署管内の58校の小学６年生を対象に、「税に関する絵はがき」を募集し、「税」に対する理解を深める一助になればと活動しております。

※写真は昨年のものです。

「こども税金クイズ」

※写真は令和元年のものです。

青年部会による租税教育活動の一環として、小学生以下のお子様を対象に「こども税金クイズ」を実施しております。
税金に関する簡単なクイズに答えてもらい、参加者には景品をプレゼントしています。

「税に関する書道パフォーマンス」

令和４年11月12日（土）

広島県立祇園北高等学校の書道部員が、巨大な紙の上を音楽に合わせてダンスをしながら書道をし、「税」をテーマにした書道作品を仕上げます。「税」を身近なものとして考えてもらい、納税者に納税意識を高めていただくための広報活動の一環として実施しています。

※写真は令和元年のものです。